

2022年6月8日

～針葉樹無垢材の可能性を広げるオリジナル技術～ 表層圧密テクノロジー「Gywood®」柏木工(株)に採用 「美しさ」を追求した家具をご提案

ニュースポイント

ナイス株式会社（本社：横浜市鶴見区、社長：杉田 理之）はこのたび、木製家具や建材の製造販売を手掛ける柏木工株式会社（本社：岐阜県高山市、社長：関 道朗）の非住宅の内装提案を行う部門において、独自の表層圧密技術「Gywood®」を施した国産スギの無垢材が素材として採用されましたのでお知らせいたします。

「Gywood®」は、国産のスギの大径木材※を使用し、表層部を特に圧密して高密度化するナイスグループオリジナルの技術です。同技術を国産スギの無垢材に施すことで、形状安定性を通常の無垢材よりも向上させ、これまで針葉樹の無垢材では難しいとされていた、幅広で薄い板材としての利用を可能としました。更に、表層部と比べて中層部は圧密度が低いため、スギ材の長所である調湿性の高さや熱伝導率の低さ、衝撃吸収性、軽さなどはそのまま、キズに強い硬さを併せ持つ、ハイブリッドな無垢材を実現しています。

今回、柏木工(株)の素材採用においては、「日本材の木目の美しさ、家具としての佇まいの美しさ」を追求する同社に、スギ大径木が持つ木目の美しさとともに、「Gywood®」により硬さや形状安定性を備えた、ハイブリッドな無垢材としての長が評価されました。

当社といたしましては、日本における高樹齢化した人工林の増加により大径木の有効活用が課題となる中、「Gywood®」にスギの大径木の丸太を使用することで、林業における課題解決の一翼を担ってまいります。また、脱炭素社会の実現に向けて、引き続き国産材の高付加価値化や利用促進に取り組んでまいります。

※直径が30cmを超える丸太

柏木工(株)と Gywood® のコラボレーション家具

Gywood®を使用した幅広一枚板がテーブルに加工され、美しい木目を主役にしています。熟練の技術により、国産材の良さを際立たせ、長く大切に愛用していただけるようなデザインとなっています。



ナイスビル 1階にも、柏木工(株)との
コラボレーション家具を設置



4月の高山祭りにあわせてOPENした公共施設
「Gywood®」の天板のテーブルと、京都の孟宗竹を使用した椅子

お問い合わせ先

ナイス株式会社 管理本部 広報部 堀井・三浦 TEL：045-501-5048 FAX：045-502-5891
〒230-8571 横浜市鶴見区鶴見中央 4-33-1 ナイスビル 8階